

愛知県医労連 しんばん

発行 2012年8月1日／愛知県医労連
〒456-0006 部内配布
名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403
TEL052-883-6955 FAX052-883-6956
ホームページ更新中
いますぐクリック！
E-mail irouren@roren.net

愛知県医労連

愛知県医労連第61回定期大会 21組織 116名参加

302名の増勢で過去最高を突破

次の目標は「1万5千名」仲間を増やし、要求を前進させよう



【写真】運動方針を提案する西尾書記長と参加者の皆さん

愛知県医労連は7月8日、第61回定期大会を開催し、21組織から代議員、傍聴を含めて116名が参加しました。

定期大会は、鈴木執行委員長の挨拶で始まり、12年度運動方針（第1号議案）が西尾書記長から、決算報告・予算案（第2号議案）が林書記次長から提案され、いずれも満場一致で採決されました。

12年度執行委員・会計監査は選挙で全員が信任され、12秋闘ストライキ権を確立、最後は新委員長西野ルミ子さんによる団結ガンバローで終了しました。

大会では、昨年から取り組んだ、いのちまもる地域キャラバンの精力的な取り組み、新人100%加入を柱に組織拡大や共済推進、賃金・労働条件改善の取り組みなど、総勢21名から元気な発言が相次ぎ、熱気あふれる大会となりました。

日本医労連から相澤幸敏書記長、愛労連から榎松佐一議長、政党から日本共産党愛知県委員会のもとむら伸子さんが来賓として挨拶しました。

なお、愛知県看護協会、東海労働金庫全厚労、石川、富山、岐阜、静岡の各県医労連からメッセージが送られました。

来賓あいさつ

命と暮らし最優先の政治の実現を

日本共産党愛知県委員会

もとむら伸子氏

日頃より、命を守る基盤をつくつてい



る皆さんに感謝。消費税増税法案は国民

全体で20兆円、一般家庭は月30万円の負担増で病院経営が成り立たない声もある。脱原発は首相官邸前に20万人の国民が再稼働反対の声を挙げた。福島の避難者に聞いたが、15人の子どものうち13人が甲状腺異常。子どもに犠牲を負わせる原発をやめさせたい。またもな日本をつくるため力を尽くしたい。

賃金引き上げで貧困を止めよう

愛労連 樽松佐一議長



若者の貧困問題が深刻。年収200万以下の青年は、年金も社会保険も入っていない。財政が厳しいので消費税から取るうとして。団塊世代が年金受給す

ると子供を養えない。賃金の底上げ、正規化で暮らせる社会が必要。国民のための経営をさせるよう。

愛知が医療労働運動の牽引車に

日本医労連 相澤幸敏 中央書記長



愛知県医労連から原書記次長を送り出して頂き感謝。いま民主党政権は裏切りの連続で国民の怒りが広がっている。政権交代だけで政治は変わらない。消費税、社会保障、原発ばかり。私達の運動で変えていくことが大事。夜勤改善では、発がんなど、夜勤の有害性が注目され、改善の動きが広まっている。引き続き愛知が運動の牽引役に。

メッセージ

愛知県看護協会 中井加代子会長

愛知県医労連第61回定期大会の開催を祝し、心よりお慶び申し上げます。貴会の皆様には、日頃より看護職のQOL向上のためにご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。県民により医療・看護を提供するため、当協会では「看護職の働きやすい労働環境づくり」「看護及び看護職の質の向上」「地域の人々への安全・安心な看護の提供」を重点方針として、人々の健康な生活の実現に向けて努力しております。今後も、皆様方の一層のご支援、ご協力をいただきまますようお願い申し上げます。本日の定期大会のご盛会と、皆様方のご健勝を心より祈念いたします。

加盟組織の発言

3人でも労働組合の大事さ実感

①ばんだね分会 伊藤(傍聴参加)



一握りの組合員だが医労連と共に交渉し職種転換を撤回させた。賃金決定が一方的にされたが改善させた。4月から成果主義賃金が導入され、交渉で内容を明らかにしてきた。今後も闘っていききたい。

介護の実態を運動で改善したい

②南生協労組 木村昌資代議員



介護職場での虐待ニュースが多い。介護現場の実態は、夜勤1人で24人見て、夜の頻コールで常に事故の危険など、組合がない施設は更にひどい実態。介護施設の改善を労使で協力して請願活動などに取り組みたい。

地域医療を守る職場闘争に奮闘

③愛厚労更生支部 服部代議員

一時金の確保中心に闘っている。平成24年の改定は急性期



【写真】大会議長の奥平さん(愛厚労)もう1人の議長、森崎さん(尾張)とともに、大会の進行お疲れさまでした。

に手厚く僻地病院は厳しいため、地域医療を守る視点で闘っている。また介護職員の処遇改善手当の増額も要求している。母性保護では月間では、ポスターを貼ったりクリアファイル配布し、啓蒙活動に努めている。





⑤ 医労連共済で30名組合を達成
全医労豊橋 石川代議員

労働条件の変更提案がされている。看護師常勤15人いるが病欠、休職者で夜勤が9回になっている。60歳以上の再雇用も夜勤に入っており、働き続けるためモチベーション上げ、経営が厳しくても必要な人員は要求したい。



④ 夜勤が厳しく、人員増を要求したい
堀尾安城 野村代議員

今年の新人オリエンテーション、医労連のオルグもあり、禁句を言わない、100%加入させる意志統一で臨んだ結果、114名もの新人を加入させることが出来た。新人は3ヵ月



⑥ 役員で意志統一し新人114名加入
名大 高野代議員

組合員が306名となり大台を突破。医労連共済で加入者が増えている。本部が賃下げを阻止し、職場では夜勤3名体制を要求して頑張っている。新歓ではネームペンをプレゼントした。手数料がキャッシュバックされる労金カードを宣伝している。

なでしこ署名は昨年より千筆増やし2758筆。3年連続拡大で組合員は70名、共済は39名で過半数を突破した。その原動力は組織合宿、横のつながりで優れた組織に学べた。また、乳ガン、前立腺ガン健診も法人負担させ頑張っている。



⑦ 仲間にも学び組織も共済も署名も前進
南知多 高橋代議員

ごとにローテ、連絡係を一年目の組合員につくり、6月の大会は新人が20名以上参加。新人が「賃下げは嫌だし、サービス残業も嫌、だから組合に入って頑張りたい」と発言があり、元気をもらった。

組織拡大表彰

大会では過去5年間の最高組織数の到達組合、連続拡大(12ヶ月、6ヶ月)の組織を表彰しました。

◆最高組織数(過去5年)

1. 名大医学部支部 (昨年比+86名)
2. 刈谷豊田労組 (昨年比+68名)
3. 名市大病院支部 (昨年比+47名)
4. 愛厚労更生支部 (昨年比+37名)
5. 名南会労組 (昨年比+36名)
6. みなと (昨年比+33名)
7. 豊川市職病院支部 (昨年比+22名)
8. 全医労豊橋支部 (昨年比+22名)
9. 健保中京支部 (昨年比+20名)
10. 半田市職病院支部 (昨年比+15名)
11. 愛厚労渥美支部 (昨年比+15名)
12. 南知多 (昨年比+10名)
13. 国共東海 (昨年比+9名)
14. 全労災旭支部 (昨年比+6名)
15. 全労災中部支部 (昨年比+1名)

◆12ヶ月連続拡大

1. 刈谷豊田労組
2. 名市大病院支部
3. 愛厚労・更生支部
4. 半田市職病院支部
5. 名南会労組
6. 全医労・豊橋支部
7. 国共病組・東海支部
8. 全医労・名古屋支部
9. 南生協病院労組
10. 北医療生協労組
11. 南知多病院労組



【写真】表彰状と顕彰金を受ける
名大医学部支部の高野代議員

愛知県医労連6年連続増勢で、過去最高現勢を突破

組合員

11,371名

今年も愛知県医労連は
全国ナンバーワン!

**SW増員を全職員
署名で勝ち取った**
⑧自治労連豊橋
小
山代議員



新人は事前に当局より名簿をもらい、組合案内を事前に郵送。説明会で全員加入させた。今年は署名でSWの増員を勝ち取った。夜勤は厳しいが9回からペナルティー手当を支払わせている。

**全医労不利益裁判
引き続きご支援を**
⑨全医労愛知地区
長尾代議員



全医労の不利益裁判の舞台は最高裁に移った。引き続きご支援を頂きたい。国立病院とナショナルセンターを新しく見直すための答申が12月に出される。国立HPを守れという立場で闘いたい。



【写真】沖縄平和ツアーの参加報告をする小川さん(なごや福祉協会)

全医労の退職者会は2500人の組織。年金が低く生活保護受給者もいる。自主共済である医労連共済解約を生保受給の条件にするケースがあり、問題があると考えている。

働き続けられる職場を目指す闘い
⑩南生協病院労組
原代議員



労働時間を30分延長する労働条件改善提案と闘っている。労働委員会に不当労働行為の救済申立を行うとともに、職場では労働時間延長反対の署名を過半数を超え560筆集めた。組合員も新人拡大に成功し数年ぶりの増勢となった。労働時間は7月に強行される。

だが、引き続き闘う。労働委員会の傍聴参加をお願いします。

愛知女性協の取組みを大きく広げて
⑪健保労組中京支部
豊田代議員



社会保険病院を守る闘いへの支援に感謝。中京支部では四日市支部からの研修で組織が純増した。愛知県医労連女性協では、数年ぶりに総会を開催し、クリスマスハイク、女性の権利ノートの普及など、学習と交流を中心に努めてきた。11月には全国女性協のサンバインオータムが福島で開催されるため、全組織から女性代表者を送り出して欲しい。

抜本的な介護処遇改善が必要な実態
⑫なごや福祉施設協会労組 墨代議員



介護処遇改善交付金が介護報酬で継続したことは良かったが、4月の報酬改定で特養は減収を強いられいている。給与と採用の抑制で人員不足は拍車、介護の医療化が進んでいる。夜勤帯も手薄で抜本的な介護処遇改善が必要と考えている。

新人拡大成功で200名組織を達成
⑬みなと医生協労組
福田代議員



昨年の大会で署名5千筆目標を掲げ、100筆チャレンジャーを広げた。署名は5400筆となり目標を達成し嬉しい。組織拡大は名南会労組に学び、新人37名と大量加入を実現、念願の200名組織を達成できた。300名組織建設に向けて頑張りたい。

2年連続で新人100%加入を達成
⑮名南会労組 中井代議員



2年連続で新人100%加入を達成した。名南会労組のシナリオが他組織にも広がり、成功している話が聞けて嬉しい。単組だけでなく医労連や愛労連のイベントをどんどん宣伝し

組合は楽しい所であることを広めていくなかで組合員が増えている。医労連共済もキャンシュバツクキャンペーンに取組み年間19名が加入した。組合の過半数達成までもう少しであり頑張りたい。

署名目標・新人100%加入を達成

⑮国共病組東海支部
坂口代議員



なでしこ署名は3600筆を超え、目標を大きく達成することができた。署名は声かけが一番大事。組織拡大は南知多労組に追いつけと頑張っている。連続拡大とともに新人100%加入では仲間の奮闘に刺激をうけて新人6人全員を加入させることが出来た。

執行部を立て直し全員参加の組合へ

⑯尾張健友会労組
渡辺代議員



大会で執行委員長が交代、新しい体制の1年に。執行委員会には、ほぼ全員が参加するようになっていく。病院の建て直しが始まり、経営が厳しいようだが、職場の体制が厳しくなっている中で、しっかりと増員要求は出していききたい。

院内保育の充実と非正規要求改善へ

⑰半田市職病院支部
鈴木代議員



組織拡大は毎月のコーヒープレイクが定着、職場要求を聞ける機会と未組織の拡大する場となっている。オペ室の夜間看護手当新設を勝ち取ったが、医科系大学では医療技術職の

県内の院内保育所改善の為、県交渉に参加してきた。半田病院では労使協議のうえ昨年7月より病児・病後児を初め、順調に運用している。非正規の拡大を進めるなか、通勤手当を正職と同じにするのと、パート看護師の時給アップが必要と考えている。

夜間看護改善と技術職の体制改善を

⑱名市大病院支部
岩本代議員



夜間体制で問題があり当直から複数の夜勤体制を目指していきたい。

愛知済生会不当解雇裁判にご支援を

⑲愛知済生会病院労組
渡辺代議員



日頃より愛知済生会病院の不当解雇裁判へのご支援に感謝。病院は愛知済生会リハビリテーション病院に名称を変更し改築を進めているが予定していた黒字化が進んでいない実態にある。一時金は昨年並みを確保したが今年の新歓で病院の会議室使用の許可が下りず組合嫌悪の姿勢を見せており対応が必要となっている。今後とも労組への支援をお願いしたい。

大会役員お疲れ様でした

(敬称略)

【大会議長】奥平正美（愛厚労）森崎理恵（尾張）

【大会書記長】林 信悟（書記局）

【大会書記】上條隆雄（中京）丹羽史架（名南会）

【資格審査】委員長 中井宏美（名南会）

橋本やす子（みなと）高橋美佐江（南知多）

亀島大輔（刈谷豊田）小岩朋宏（執行部）

【議事運営】委員長 小山 悟（自治労連）

浜島ちか子（南生協）石川淳子（全医労）

野村素世（堀尾安城）田島保利（書記局）

8月ブロックアクト富山の成功を

⑳愛知県医労連青年議長 若見執行委員



愛知県医労連青年委員会では、浜岡原発ツアーや、平和バスター、新人歓迎

会や焼き肉パーティーなど、青年が集まり交流する活動に力を入れている。8月18日19日にはブロックアクトが富山で行われる予定であり各組織から積極的な参加をお願いしたい。

名古屋市立病院の統廃合を許さない

21名古屋市病職労
横井代議員

2012年度新役員の紹介

(敬称略)

執行委員長	西野ルミ子 (全医労)
副委員長	石田 恵子 (みなと医師協)
	幸島 元彦 (みなと医師協)
	永田 敏剛 (なごや施設協会)
	鈴木 弘之 (健保中京)
	野崎 清仁 (済生会)
	堀場 一男 (南知多)
書記長	西尾美沙子 (専従)
書記次長	小岩 朋宏 (名南会)
	田島 保利 (南医師協)
	林 信悟 (専従)
執行委員	青木 健芳 (全労災中部)
	浅野 栄之 (名市大)
	森崎 理恵 (尾張健友会)
	小椋 巖 (南医師協)
	佐野 佳子 (国共東海)
	上條 隆雄 (健保中京)
	河合美千代 (国共東海)
	木村 剛 (なごや施設協会)
	武田 麻里 (全医労)
	永井 和彦 (自治労連県本部)
	中村 宏 (刈谷豊田)
	丹羽 史架 (名南会)
	城上 さち (国共名城)
	服部 秀俊 (全医労)
	原口 薫 (みなと医師協)
	森光 陽一 (名公医)
	矢野 彩子 (南医師協)
	山口 智大 (北医師協)
	渡辺 一 (全労災旭)
	山田 順子 (今井あんき)
	山田 浩昭 (愛厚労)
	山本みゆき (南知多)
	横井 良乃 (自治労連県本部)
	横山 明美 (健保中京)
特別執行委員	加藤瑠美子 (愛知社保協)
	小松 民子 (愛知社保協)
	原 英彦 (日本医労連)
会計監査	近藤 孝則 (名市大)
	進士 鶴夫 (健保中京)
選挙管理	近藤 学 (南医師協)
	小出 淑美 (自治労連春日井)
	渡邊 浩之 (済生会)

河村名古屋市政のもと、名古屋市中病院の統廃合が急ピッチで進められている。城西病院の民間譲渡に続き、4月から緑市民病院の指定管理が始まり、守山市民病院の民間譲渡が住民の反対を押し切つて決まった。守山市民病院の診



西尾書記長から5つの課題でまとめ

療が縮小されるなか東市民病院に患者が集中し、現場の過密労働が深刻になっていく。労働組合として公的責任で地域医療を守る闘いと、職場の労働条件改善を両輪に頑張りたい。

①医師・看護師などの大幅増員闘争
夜勤体制の厳しさが報告され、職場からの点検運動が必要。秋から夜勤実態調査と労働時間管理者の把握に取組みたい。新署名も元気に取り組み、キャラバンを成功させよう。

②賃金・労働条件の改善等職場要求
介護の処遇改善が不十分であることが報告された。人材を確保し専門性が発揮できる賃金・労働条件を確保しよう。

③社会保障を守り病院統廃合阻止
税と社会保障の一体改革法案阻止、愛知県の優れた福祉医療改善を許さない闘いを広げよう。地域医療を守るため、済生会病院の闘いや名古屋市中立病院の統廃合阻止の闘いを広げよう。4月の名古屋市長選挙は医療と暮らしを守る市政を実現させよう。

④平和と憲法を守るたたかい
3.11東日本大震災、福島原発事故、沖縄の基地問題など、国民の平和な暮らしが脅かされている。原発ゼロの国民要求のうねりに連帯してこう。沖縄平和のアピールは組合の運動強化として引き続き参加を広げていこう。

⑤組織拡大・共済推進の取組み
組織拡大は昨年比302名の増勢で、加盟組合の奮闘が報告された。新人100%加入、連続拡大退職者継続へチャレンジした結果です。9月の組織拡大合宿を成功させ、早期の1万2千名組織建設をやりとげよう。広大な未組織労働者の組織化を視野に新たな第8次組織3ヶ年計画を臨時大会で策定する準備をすすめていきたい。

第61回定期大会アピール

愛知県医労連は7月8日に第61回定期大会を開催しました。第7次組織3ヶ年計画の最終年、組合員1万2千名組織建設を目指して奮闘した結果、6年連続の増勢で、昨年比300名を超える過去最高の組合員1万1371名の峰を築き、新たな組織拡大3ヶ年計画に向けて弾みとなる大会となりました。

私たちは、医師・看護師・介護職員の大幅増員と、夜勤交替制勤務の改善、安全・安心の医療・介護・福祉の実現を求めて、県交渉や自治体意見書採択、加盟組合の病院訪問、年4回のドクター・ナース・介護ウェーブ、看護協会との懇談など、いのちまもる地域キャラバン行動に精力的に取り組みました。

昨年6月に厚生労働省が「看護師の雇用の質の向上のための取組みについて」5局長連名の通知を出しました。今年に入り、愛知労働局は病院を対象にした労働時間管理の研修会を開催し、日本看護協会は長時間夜勤労働を規制する夜勤ガイドラインを策定しました。私たちの運動が確実に情勢を動かしています。

いま、国民の怒りが沸き起こっています。消費税増税と社会保障のあり方を根本から変える「税と社会保障の一体改革法案」の強行採決。原発ゼロの願いを無視した福井大飯原発の再稼働。国民皆保険制度を破壊するTPPや、危険な米軍輸送機オスプレイの沖縄普天間基地への配備など、いのちと暮らしを脅かす政治に対する怒りです。

福井大飯原発の再稼働をめぐるのは、原発再稼働反対を求める国民の声が日増しに高まり、6月29日には15万から20万人の人々が首相官邸前を埋め尽くしました。市民の自主的な運動が高まるなか、いのちと暮らしを守る医療介護労働者として、これらの運動に連帯し闘うことが求められています。

大会では、賃金・労働条件改善や、署名や組織拡大・共済推進の元気な報告が相次ぎました。一方で職場の困難も語られました。こうした事態を打開するため、秋から全国一斉「いのちまもる地域キャラバン行動」が提起されました。県交渉や議会請願、医療関係団体への要請や、署名宣伝など、多彩な行動を繰り広げましょう。

全国に650万人と言われる広範な医療・介護・福祉労働者の組織化を視野に、すべての加盟組織が未組織労働者の組織化に挑戦し、医療・介護・福祉分野での制度政策要求の実現をめざし、影響力のある大きな産業別労働組合をつくりましょう。

来年4月は名古屋市長選挙です。国政ではいつ解散総選挙になるかどうかの情勢です。秋からの運動は、悪政にストップをかけ、医療介護福祉の制度政策に私たちの声が反映できるよう、大胆な行動を展開しようではありませんか。今こそ基本路線である「患者のいのちと健康を守ることと、医療・介護・福祉労働者の生活と権利を守ることを一体」に全力で奮闘します。

以上 アピールします。

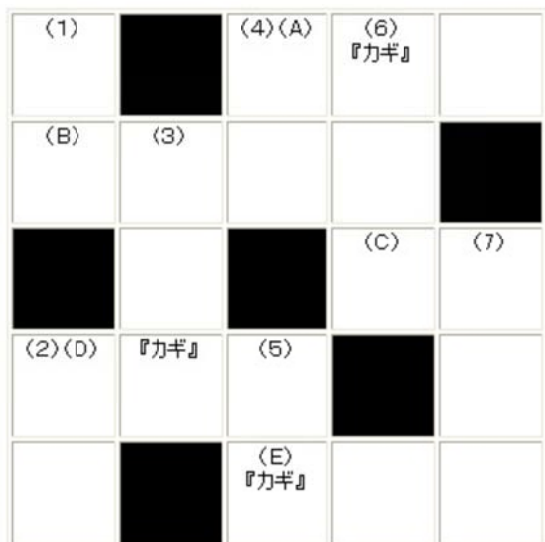
2012年7月8日 第61回定期大会



【写真】第61回定期大会で新委員長に就任した西野ルミ子さん

健康クロスワードパズル

「カギ」の3文字で言葉をつくろう。
ヒントは「おいしい」



タテ

- (1) 目に見える範囲。〇〇。
(2) 〇〇減った。『横(B)』を食べに行こう!
(3) ゆるすこと。「外出を〇〇〇する」
(4) フトンやカーペットにすみつき、アレレギーの原因にもなります。〇〇。
(5) 借金で〇〇が回らない。
(6) 照明の明るさの程度を表す単位。〇〇〇。
(7) 羊毛。〇〇〇。

ヨコ

- (A) 「〇〇〇さんがころんだ!」
(B) 8月29日は「〇〇〇〇の日」です。「*(8)* (2)* (9)」の語呂合わせです。
(C) 〇〇列。虚〇〇。係〇〇。
(D) 〇〇〇の条件で契約する。
(E) 『横(B)』を食べて〇〇〇を飲めば幸せな気分になれます。

※ハガキ・メールで答え、住所・氏名・組合名・近況を記入のうえ、9月15日までに
ご応募下さい。正解者の中から
抽選で「図書カード」を呈呈
します。



7/22 愛労連大会 愛知県医労連300名の増勢で表彰

7/22 愛労連大会が行われ、愛知県医労連は300を超える組織増となり、大会で表彰を受けました。

7/25~27 日本医労連大会 医労連共済推進で愛知5組織が表彰

7/25~27日の日本医労連大会、医労連共済推進組合の表彰が行われ、愛知から以下の5組織が表彰されました。おめでとうございます。

- ①愛知県医労連(共済拡大目標達成)、②全医労豊橋(年間拡大トップ4、連続拡大、自動車共済年間拡大トップ7)、③南知多病院労組(年間拡大率トップ5)、④名南会労組(春の拡大トップ3)、⑤愛知個人組合(年間拡大トップ5)

秋の行動日程

<1>看護・介護関係

- 9/5~6 看護要求実現全国交流集会(越後湯沢)
10/02~04 病院・施設訪問
10/17 医師・看護師ふやせ10.17中央集会(東京)
10/27~28 第27回看護・介護講座(名古屋)
11/07 2012秋闘回答指定日 翌日、全国統一行動
11/10 秋のナースウェーブ
11/25 第9回介護セミナー&看護要求交流集会

<2>各部会の集会・代表者会議

- 10/20~21 医労連・一般病院労組交流集会
10/21~22 医労連・民医連生協部会代表者会議
10/27~28 医労連・医科系大学労組交流集会
11/03~04 医労連・パート集会
11/10~11 医労連・精神病院労組交流集会

<3>青年、女性関係

- 8/18~19 ブロックアクト(富山)
10/13~14 全国女性代表者会議、青年協学習集会
11/17~18 全国女性交流集会(福島)

<4>平和・社保の課題

- 8/4~6 原水爆禁止世界大会(広島)
10/23~26 愛知社保協自治体キャラバン

<5>組織拡大・共済推進の課題

- 9/16~17 組織拡大共済推進会議(日間賀)
9/23~24 組織拡大共済推進全国交流集会(京都)